

研究課題名	局所陰圧閉鎖療法を使用した手部熱傷への植皮の固定
研究の意義・目的	この研究は、手部の植皮術を受けた患者さん 4 名にご協力いただき、植皮後の経過を分析して今後の植皮術の術式の改善に役立てることを目的としています。植皮術後の機能低下のリスクを低下させる可能性があります。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~ 2022 年 3 月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2014 年 2 月から 2015 年 10 月までの期間に、大阪市立大学医学部附属病院形成外科で手の熱傷のために入院され、植皮術を行われた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、手部の臨床写真(手部のみ使用するため、個人が特定できない状態です。)]
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院形成外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院形成外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 形成外科学 研究責任者 羽多野隆治
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 形成外科学 羽多野 隆治 電話番号：(06) 6645-3892 メールアドレス：hatano@med.osaka-cu.ac.jp